

名桜大学 人間健康学部 スポーツ健康学科開設20周年記念

令和7年度 名桜大学環太平洋地域文化研究所 国内シンポジウム



からだ・こころ・地域をつなぐ —スポーツ健康学科20年の歩みと未来—

名桜大学人間健康学部スポーツ健康学科は、2005年の開設から、「からだ」「こころ」「社会」の調和を重視し、地域に根ざしたスポーツ・健康支援人材の育成に取り組んできました。本シンポジウムは、学科開設から20年の節目にあたり、これまでの歩みを振り返るとともに、沖縄県北部地域における本学科の教育的・社会的役割を再確認し、今後のビジョンと使命を展望する機会として開催するものです。登壇者は全員、スポーツ健康学科教員（元・現）です。地域とともに実践を重ねてきた関係者の皆様と共に、学びと実践がどのように地域社会へと広がり、どのような価値を創出してきたのかを共有します。そして次の10年・20年を見据え、持続可能な人材育成と地域との共創に向けた未来志向の対話を深める場とします。

第1部 10:00～11:30 スポーツ健康学科20年の歩みとこれからの一歩 ～教育・研究・地域の交点～

開会の挨拶・司会／小川 寿美子

登壇者

花城 洋子 ～スポーツ健康学科の黎明～

吉川 千恵子 ～養護教諭養成にむけて～

向山 貴仁 ～大学院開設と多目的グラウンド建設～

高瀬 幸一 ～スポ健の歴史をふりかえる～

第2部 11:45～12:45 在学生×卒業生クロストーク ～スポ健の学び かく活かすべし～

ファシリテーター／石橋 千征・仲田 好邦

2025.12/21(日) 10:00～13:00

名桜大学サクラウム6F スカイホールA&オンライン

■主催：名桜大学環太平洋地域文化研究所 ■共催：名桜大学 人間健康学部 スポーツ健康学科

■後援：名桜大学開学30周年・公立大学法人化15周年記念事業実施本部

■問い合わせ先／名桜大学環太平洋地域文化研究所 〒905-8585 名護市字為又1220番地の1 TEL:0980-51-1107

参加費
無料